令和4年度事業報告書

自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日

1. 事業概況

コロナ禍3年目となる令和4年度の当会事業活動は、コロナウイルスとの共存が進んだことから、計画された事業活動は一部で変更等があったが全て実施することができた。また2年間中止となっていた飲食を伴う会員相互の親睦・交流に資する意見交換会や祝賀会等も一部を除き、3年振りにコロナ禍以前と同様のスタイルで開催することができた。

とりわけ、公益法人の使命・目的を果たすべく、地域並びに税のオピニオンリーダーとして不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するため、税に関する知識の普及および納税意識の高揚並びに地域社会に貢献する活動を中心とした公益目的事業の推進に注力した。特に本年10月に導入される「消費税インボイス制度」及び令和6年1月に実質的に義務化される「電子帳簿保存法」の円滑な実施に向けた研修会や説明会を数多く開催し、改正事項等の周知・啓発活動等を始め、管内関係民間団体と連携して税務行政の円滑な運営協力に努めた。

個別の事業に関する活動の状況は以下に記載のとおりである。

2. 各事業の実施状況

- (1) 公益を目的とした事業
- ① 税知識の普及を目的とした事業

イ 各種説明会・研修会等の開催状況

税に関する基礎的知識の習得と、税制改正などに対応するための研修会を開催した。開催状況、研修内容、参加人員は下表のとおりである。

説明会・研修会名	開催回数	合計 参加人員	講師	説明会・研修会等内容		
		36 人		新設法人向け税務手続き研修会		
新設法人説明会	4 回	内、会員外	税務署担当官	税務コンプライアンス向上に関する研修会		
		36 人		消費税インボイス制度に関する研修会		
		149 人		決算期を迎えた法人向けに申告注意		
決算法人説明会	8回	内、会員外	税務署担当官	点や税制改正点を中心とした研修会		
		82 人		消費税インボイス制度に関する研修会		
消費税インボイス		652 人		令和5年10月制度導入実施に向けて		
制度説明会	32 回	内、会員外	税務署担当官	法人向け、個人向け、課税事業者向け		
即及就坍云		358 人		免税事業者向け等に分類して開催		
		149 人		消費税インボイス制度に関する研修会		
女性部会研修会	7 回	内、会員外	税務署担当官	税制改正等に関する税務研修会		
为压抑去机修去		6人	専務理事			

	説明会・研修会名	開催回数	合計 参加人員	講師	説明会・研修会等内容	
_		凹剱	<i>参</i> 加八貝			
			269 人		消費税インボイス制度に関する研修会	
	各支部研修会	6 旦	内、会員外	税務署担当官	電子帳簿保存法に関する研修会	
			20 人			
	富士急部会研修会	1 🖂	01 J	税務署担当官	税制改正事項、源泉所得税、印紙税	
	鱼工心即云切形云	1回	81 人	忧伤者担当旨	消費税インボイス制度に関する研修会	

② 納税意識の高揚を目的とした事業

イ 納税表彰式にあわせた表彰

税務署主催の納税表彰式にあわせ、納税意識の高揚に貢献した者に対し、各納税協力団体(9団体)の長で構成する関係民間団体長会から感謝状を贈呈した。

【感謝狀被贈呈者】大月稅務署管內納稅貯蓄組合連合会1名

大月税務署管内青色申告会連合会 5名 大月間税会 1名 公益社団法人大月法人会 5名 合計 1 2名

ロ 税を考える週間にあわせた書籍等の配付

将来の社会人として、小学生に対して税に関する意識を持ってもらうため、以下の とおり書籍の配布を行った

【配付先等】 配付先:都留市立東桂小学校 6年生 53名

都留市立禾生第一小学校 5・6年生 96名

西桂町立西桂小学校 5・6年生 69名

配付図書:タックスフントとけんたくん

おじいさんの赤いつぼ

ハ 税の弁論大会への協賛

令和4年11月開催予定の大月税務署管内租税教育推進協議会主催の第35回中学生による税金弁論大会は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

ニ 高校生の税に関する標語募集

将来の納税者である高校生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する標語」を募集し、入選者に対し表彰を行った。(第38回)

【実 施 結 果】 対象校:富士河口湖高校、富士北稜高校

応募数:994点 入選作品:31点

【入選作品の掲出】 大月税務署、大月法人会館、富士急行線駅・路線バス、JR駅

ホ 小学生の税に関する絵画募集

将来の納税者である小学生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する絵画」 を募集し、入選者に対し表彰を行った。(第24回)

【実施結果】 対象校:都留市立東桂小学校 6年生

西桂町立西桂小学校 6年生

応募総数:91点 入選作品:30点

【入選作品の掲出】 大月税務署 都留信用組合小沼支店

なお、本年度は上記の絵画募集の他に、県内4単位会共催による「税に関する絵はが きコンクール」を実施し、県内小学校42校から1,107点の作品が寄せられた。 当会での募集については、東桂小学校、禾生第一小学校、西桂小学校の児童計129 名から応募があり、山梨県法人会連合会女連協会長賞、大月税務署長賞、大月法人会 長賞、女性部会長賞ほか計33名に表彰状を授与した。

へ 租税教室の開催

上記ホの事業とあわせ、小学生を対象として税の使われ方を中心とした「租税教室」 を開催した。

【実施内容】 実施年月日:令和4年6月20日、21日

対象校:都留市立東桂小学校6年生53名

西桂町立西桂小学校 6年生 42名

ト 税金クイズの実施

忍野小学校校庭で開催された第19回大月法人会少年野球大会において、税務署担当官により少年野球チームの児童及びその保護者を対象として、税に関する講話及び税金クイズを実施。

【実施内容】 実施年月日:令和4年12月3日

参加チーム:南都留少年野球チーム 3チーム 40名(保護者等30名)

県内四法人会共催の第13回少年サッカー教室・税金教室において、県内少年サッカー チームの児童に対する税金クイズを実施。

【実施内容】 実施年月日:令和4年9月10日

参加チーム: 県内少年サッカーチーム 11チーム 130名

チ 確定申告時期にあわせた広報

令和5年2月16から3月15日の期間中計7日間、大月税務署管内地域を 広報車で巡回し、確定申告期間の周知などの街頭広報を実施した。

リ 広報誌、ホーページによる広報

広報誌「かつら川」を計3回発行し、会員及び一般に配布することで、税・e-Taxに関する情報や地域に関する情報等の提供を行った。発行部数、配付先は以下のとおり。

発行年月	号数	発行部数	主な配付先				
令和4年5月	181 号	3,100 部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等				
令和4年9月	182 号	2,000 部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等				
令和5年1月	183 号	2,100 部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等				
合 計		7,200 部	会員=5,000部 、一般=2,200部				

また、ホームページを活用して、事前に研修会・講演会等の開催及び行事予定等を案内すると共に、活動内容や広報誌「かつら川」WEB版を掲載するなど、情報提供を行った。

ヌ 企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み

全法連が作成した「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を決算法人 説明会、新設法人説明会、支部研修会等の参加者に配付・説明して企業での活用を依頼し、企 業の税務コンプライアンス向上に取り組んだ。

③ 税制・税務に関する調査研究及び提言に関する事業

イ 全国大会等への参加

税制改正の要望など多数の法人会と意見交換を行うため、下記の大会へ参加した。

【計画大会等】全国大会(千葉県)令和4年10月13日8名青年の集い(沖縄県)令和4年11月25日4名女性フォーラム(静岡県) 令和4年4月14日6名

ロ 税制改正に関する提言書の各機関等への提出

会員に対して税制改正に関するアンケートを実施し、その結果並びに意見・要望をも とに、単位会・県連・全法連が連携して策定した「令和5年度税制改正に関する提言書」 を関係機関へ提出し税制改正要望を行った。

提言書の提出及び要望先機関は下記のとおりである。

【提言書提出・要望先】 大月税務署管内の12市町村長及び同議会議長

ハ 研究内容及び提言内容の広報

上記ロの税制改正に関する提言内容を広報誌「かつら川」第 183 号に掲載したほか、ホームページに掲載し一般に広く公表した。

④ 地域企業の健全な発展に資する事業

イ e-Tax電子申告の普及、利用促進

青年部会のe-Tax推進協議会を継続し、年3回発行している広報誌「かつら川」 及び大月法人会ホームページにe-Tax情報を掲載し、特にダイレクト納付、納税証 明書のオンライン請求等の利便性を始め、申告に関する各種手続きがインターネットを 利用して電子的に手続きが行えるシステムを周知した。

⑤ 地域社会への貢献を目的とする事業

イ 福祉施設等への慰問

福祉施設等の入所者及び利用者の慰問は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、通常の慰問活動は自粛し、懐かしのビデオ(映画・ドラマ等)とタオルを寄贈した。 慰問先等は下表のとおりである。

実施年月日	慰問施設名	内 容	寄贈物品等
令和4年6月6日	富士河口湖町内	懐かしのビデオとタ	ビデオセット
	「富士山荘」	オルの寄贈	タオル 30 枚

ロ 地域社会福祉協議会への寄付

青年部会・女性部会共同で100千円を、富士河口湖町社会福祉協議会に寄付した。 寄付日:令和4年12月15日

ハ 健康情報・地域情報の発信

広報誌「かつら川」及びホームページで、健康情報及び地域情報を発信した。 なお、令和2年5月発行の第175号より管内4市2町6村の象徴風景及びシンボル 木、花、鳥が表紙を飾っている。

他掲載内容は下表のとおりである。

掲載更新年月	健康情報	地域情報
令和4年5月	免疫力の高め方	第51回神社めぐり 富士吉田市:富士浅間神社
令和4年9月	免疫力の高め方	第52回神社めぐり 山中湖村:天神社/石割神社
令和5年1月	免疫力の高め方	第53回神社めぐり 鳴沢村:八幡神社

ニ 講演会の開催

地元地域の活性化等のため、経済、経営、健康などをテーマに講演会、セミナーを実施した。実施状況は下表のとおりである。

講演開催日	講師	演題	参加人数
令和4年4月19日青年部会特別研修会	(有) 横山経営 取締役 横山 成人	諸葛孔明から学ぶ リーダーシップ×マネジメント	24名 (内、会員外4名)
令和4年4月26日 女性部会特別研修会	中間管理職お悩 み奉行 代表 神尾 弘和	「豊臣秀吉の天下取りに貢献 した"寧々のサポート術"」	39名 (内、会員外5名)
令和4年5月20日 第11回定時総会 特別講演会	BRICs 経済研究 所代表 門倉 貴史	「知らないと損する! これからの日本経済」	176名 (内、会員外3名)
令和4年6月22日 富士吉田支部主催 セミナー	社)日本刑事技術協会代表理事 森透 匡	「元刑事に学ぶ!ビジネスで役立 つウソや人間心理の見抜き方」	74名 (内、会員外 18名)
令和4年9月27日 研修委員会主催 セミナーI	概経営科学研究 所代表取締役 初鹿野 浩明	「焼き鳥」はなぜ串に 刺さっているのか?	23名 (内、会員外1名)
令和4年10月26日 河口湖東西支部主催 特別講演会	クレームコンサ ルタント 谷 厚志	お客様の怒りを笑顔に変える! 接客×笑いのクレーム対応	69名 (内、会員外 25名)
令和4年 11月 2日 研修委員会主催 セミナーⅡ	L.C.L 代表 エケ [*] セ [*] ケ [*] ティブ [*] ・コーチ 根本デ [*] イーコン雅子	「SDGs にも通じる 多様性を活かした経営戦略」	20名 (内、会員外 0名)
令和5年1月18日 新春特別講演会	大月稅務署 署長 佐藤 清	「よもやま話(預金保険)」	153名 (内、会員外4名)
令和5年2月15日 上野原・大月・都留 支部合同セミナー	慶應義塾大学 総合政策学部 教授 廣瀬 陽子	「ウクライナ危機 その背景と国際的影響」	61名 (内、会員外3名)

ホ インターネットセミナーの配信

会員サービスの向上や公益事業のツールとして、インターネットによる経営情報の取得やセミナーの受講ができるネット配信サービスを提供した。(平成29年4月開始)

へ 少年野球教室

元プロ野球選手で野球解説者の野村弘樹氏を指導者に迎え野球教室を開催した。

【実施内容】 実施年月日:令和4年11月5日

実施場所名:吉田小学校校庭

参加チーム:富士吉田市内の少年野球団3チーム 選手ほか60名

(2) 共益を目的とした事業

① 会員の福利厚生等に関する事業

イ経営者大型保障制度の普及推進

○保障制度の実績等については下表のとおりである。

	会員数*	R4/12 末・加入社数	加入割合	前年同月加入割合
大月法人会	1,553 社	210 社	13.5%	14.0%

^{*}令和4年12月現在会員数である。

○新規企業推進状況は下表のとおりである。

新規目標	実績	達成率
9社	2社	22.2%

ロ 受託各社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○大同生命保険(令和4年12月末)経営者大型保障制度

	R4/12末	R3/12末	前年同月比	対前年比	
新契保障額	757 百万円	874 百万円	-117 百万円	86.6%	

〇AIG損害保険(令和4年12月末)ビジネスガード

	R4/12末	R3/12末	前年同月比	対前年比	
加入法人数	189社	184 社	5社	102.7%	
保険証総額	65,230 千円	56,022 千円	9,208 千円	116.4%	

○アフラック (令和4年12月末) がん保険・医療保険・WAYS 等制度

	R4/12末	R4/12末 R3/12末		対前年比
加入法人数	360 社	362 社	-2 社	99.4%
加入件数	1,198件	1,288件	-90件	93.0%
保険証総額	116,151 千円	127,860 千円	-11,709 千円	90.8%

② 会員相互の親睦・交流のための事業

イ 会員の状況

平成24年度、公益社団法人へ移行したことに伴い、従来の会員を「正会員」「賛助会員」及び「名誉会員」に区分した。 会員の状況については下表のとおりである。

期首(令和 4.4.1)			期中	期中	期末(令和5.3.31)				
稼働法人数	皇	≩員数	加入率	入会	退会	稼働法人数	会	:員数	加入率
	正	1,477		17	19		正	1,475	
4,039	賛	75	38.4%	4	3	4,058	賛	76	38.2%
	名	0		0	0		名	0	
	計	1,552		21	22		計	1,551	

(注) 正…正会員、賛…賛助会員、名…名誉会員

ロ 会員相互の交流会の状況

会員相互の交流を図るため、親睦・交流会を開催した。開催状況は次のとおりである。

【開催状況】 令和4年12月 6日 年末特別研修会終了後の親睦会 令和5年 1月18日 新年賀詞交歓会終了後の親睦会 なお、令和4年5月20日に計画した定時総会終了後の親睦会は新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。

また、各支部が総会・税務研修会終了後に開催する親睦会についても、5支部に おいて3年振りに開催することができた。

ハ 部会員の状況

青年部、女性部の部会員の状況は下表のとおりである。

部会名	期首(令和 4.4.1)	期中入会	期中退会	期末(令和5.3.31)
青年部会	153	1	5	149
女性部会	9 3	3	3	9 3

二 部会の活動状況

青年部会、女性部会の主な活動状況は下表のとおりである。

青 年 部 会	女 性 部 会
高校生の税に関する標語の募集	小学生の税に関する絵画の募集
少年野球大会・税金教室の実施	小学生に対する租税教室の実施
地域社会福祉協議会へ寄付	地域社会福祉協議会へ寄付
全国青年の集いへの参加	福祉施設入所者等への慰問活動の実施
親睦ゴルフ会及び特別研修会の実施	日帰り税務研修会の実施(1 回変更開催)
大月税務署との意見交換会の開催	全国女性フォーラムへの参加
東京局連3県連部会長サミットへの参加	四単位会共催税に関する絵はがきコンクールの実施
四単位会共催サッカー教室・税金クイズの実施	県連女連協交流会への参加(当番単位会)
少年野球教室の開催	郡内おかあさんコーラス大会への参加(中止)
環富士山4法人会交流会への参加	

ホ 各支部の役員会・総会及び意見交換会等の開催状況

各支部の役員会等の開催状況は下表のとおりである。

支 部 名	年度末	役員会・総会の開催状況		意見交換会等の開催状況	
文 前 石	会員数	年間開催回数	出席者数	年間開催回数	出席者数
丹波山・小菅	13	0	0	0	0
上野原	188	1	17	1	17
大月	199	1	23	1	23
都留	255	2	37	2	37
道志	29	0	0	0	0
西桂	29	0	4	0	0
富士吉田6支部	442	2	32	2	32
忍野	63	0	0	0	0
山中湖	90	0	0	0	0
河口湖東	160	2	12	2	12
河口湖西	77	2	5	2	5
その他	6	_	_	_	_

へ 理事会、委員会等の内部会議の実施状況

総会、理事会、委員会等の開催状況は下表のとおりである。

○総会及び理事会等

開催年月日	会 議 名	議事等
令和4年4月18日	監査会	令和3年度理事の職務執行状況及び財産の状況監査
令和4年4月21日	第1回正副会長会	令和4年度第1回理事会議事について 他
令和4年4月21日	第1回理事会	令和3年度事業報告及び収支決算報告承認の件
		並びに監査報告の件他
令和4年5月20日	第 11 回定時総会	令和3年度収支決算報告承認の件、及び監査報告
		令和3年度事業報告、令和4年度計画・予算の件 他
令和4年10月20日	第2回正副会長会	令和4年度第2回理事会議事について 他
令和4年10月20日	第2回理事会	役員候補者選出等に関する規程制定の件、関係民間団
		体長会会長感謝状被贈呈候補者の推薦の件、代表理
		事・業務執行理事の職務執行状況報告 他
令和5年1月10日	第3回正副会長会	新年賀詞交歓会開催の件、全法連・県連功労者表彰候
		補者申請の件、任期満了に伴う役員改選の件、
		法人会のインボイス制度への対応の件 他
令和5年3月23日	第4回正副会長会	令和4年度第3回理事会の議事について 他
令和5年3月23日	第3回理事会	令和 5 年度事業計画案及び収支予算案承認の件、全法
		連・県連功労者表彰候補者申請の件、第12回定時総会
		の件、任期満了に伴う役員改選の件、規程一部改正の
		件、代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告 他

○委員会

委員会名	開催回数	委員会名	開催回数	委員会名	開催回数
総務委員会	1回	厚生委員会	1回	広報委員会	3回
組織委員会	1回	税制委員会	2回	研修委員会	2回

ト 県連及び他団体との協議等の状況

県連及び他団体等との会議、行事への参加状況は下表のとおりである。

会議・行事名	開催回数	出席者数	備考
県連役員会等	5 回	延44名	定時総会、正副会長会、理事会、新春講演会
県連委員会	6回	延15名	総務・税制・研修・広報・組織・厚生委員会
女連協会議	3回	延18名	税に関する絵ハガキコンクール表彰式 他
青連協会議	3回	延6名	少年サッカー・税金教室、健康経営セミナー 他
関係民間団体長会	5 回	延10名	税を考える週間、納税表彰式、確定申告 CM 他
国税局と意見交換会	1回	5名	東京国税局幹部との意見交換会
県連専務理事事務局長会	2回	延2名	全国県連専務理事会議報告について 他
全法連委員会等	4回	延4名	広報委員会2、税制セミナー、事務局セミナー
租税教育推進協議会			新型コロナウイルスの影響により書面決議
リニア建設促進協議会	1回	1名	定時総会

令和4年度事業報告の附属明細書

事業報告書の附属明細について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「補足する重要な事項」がありませんので、作成しておりません。